

(別記様式第 15 号)

令和 2 年度 森林づくり推進支援金事業総括書

| | |
|----------|-----|
| 市町村 名 | 筑北村 |
|----------|-----|

| No. | 事業項目 | 事業名 |
|-----------------------------------|---------------------|-----------------------|
| 1 | みんなの暮らしを守る 森林づくり | 松林健全化推進事業の補助対象外 枯死木伐倒 |
| 事業費 902,000 円 (うち支援金 : 793,000 円) | | |

事業目的

(別記様式第 1 号附表の「個別事業実績」から転記)

(1) 地域の森林・林業の現状と課題

本村の西条温泉とくら周辺にて枯死木が多数発生し、景観を損っていると共に、今後倒木の恐れがある。

(2) 本事業の目的

西条温泉とくら周辺で枯死木の発生により、危険な状態となっている箇所があるため伐倒処理を行いたい。また観光地でもあるため景観の向上を図りたい。

事業内容

(別記様式第 1 号附表の「個別事業実績」から転記)

(1) 実施場所 筑北村西条温泉とくら周辺

(2) 対象者 観光客、地域住民

(3) 実施方法 伐倒玉切り

(4) 事業目標及び当年度事業量

① 全体計画 村の景観を損ねている危険木の伐採

② 令和 2 年度実績 L=150m W=20m 209 本

着手前



完了後



事業効果

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

(1) 事業実施の効果

枯死木伐倒による住民および観光客への危険回避
観光地としての景観向上

(2) 継続性

村内での危険木は多数あり、住民から要望の出ている公共性の高い場所の整備を行っていく。

(3) 普及性

枯死木による倒木の危険がある箇所が多数あり伐採の必要があると共に観光地でもあるため、景観向上が期待できるため効果的である。

事業の検証及び評価

(実施結果を踏まえた自己評価と今後の取組方向について具体的に記載)

(1) 目標に対する成果の状況

道に倒れる危険性のあった枯死木はすべて撤去し、安全性が確保された。
見通しが良くなり、景観が向上した。

(2) 課題

村内に危険枯死木は多数存在しているため、今後も公共性の高い場所を選定し、実施していく必要がある。

(3) 今後の取組方向

事業を現行どおり継続する

村内の公共性の高い場所において、危険枯死木がある箇所について伐倒を進めていく。

事業内容を見直して継続する

(見直し内容及び今後の事業実施見込について記載)

事業を継続しない

(継続しない理由を記載)